



共通操作

基本操作	2-2	電話帳	2-20
機能呼び出す.....	2-2	電話帳について.....	2-20
待受ショートカットを利用する.....	2-5	電話帳に登録する.....	2-21
各種基本操作.....	2-8	電話帳を利用する.....	2-22
マルチ機能	2-10	電話帳を管理する.....	2-24
タスク（機能）呼び出す.....	2-10	S!電話帳バックアップ	2-27
タスク（機能）切り替える.....	2-11	S!電話帳バックアップについて.....	2-27
文字入力	2-12	S!電話帳バックアップを利用する.....	2-27
文字入力について.....	2-12	便利な機能	2-29
文字を入力する（かな方式）.....	2-14	メニューに関する機能.....	2-29
文字を編集する.....	2-16	待受ショートカットに関する機能.....	2-29
定型文を修正／登録する.....	2-16	文字入力に関する機能.....	2-30
辞書を利用する.....	2-17	定型文に関する機能.....	2-31
文字を入力する（2タッチ方式）.....	2-17	辞書に関する機能.....	2-32
文字を入力する（T9方式）.....	2-17	電話帳に関する機能.....	2-32
		S!電話帳バックアップに関する機能.....	2-34





機能呼び出し

本機では機能呼び出しの方法がいくつかあります。メインメニューから機能呼び出し方法が一般的ですが、それ以外にもさまざまな方法があります。

●本書ではメインメニューからの呼び出し方法を中心に説明しています。

メインメニューから機能呼び出す

待受画面で  を押し、メインメニューが表示されます。 でメインメニューを選択して  を押し、順次メニューを選択していきます。



メインメニュー画面

補足

- ・メインメニューを表示させて何も操作しないまましばらくたつと、待受画面に戻ります。

ソフトキー、カーソルキーで機能呼び出す

待受画面であらかじめ機能が割り当てられているソフトキー、カーソルキーを押すと、その機能を素早く呼び出すことができます。

◎ソフトキー

- ・ : メールメニューが表示されます。
- ・ (長押し) : 新規メール作成画面が表示されます。
- ・ : Yahoo! ケータイに接続します。
- ・ (長押し) : Yahoo! ケータイメニューが表示されます。
- ・ : ショートカットボタンに割り当てられている機能呼び出します。
- ・ (長押し) : ショートカットキー設定を呼び出します。

◎カーソルキー

- ・ : 待受ショートカットを選択できる状態にします。
- ・ : 電話帳検索画面が表示されます。
- ・ : 着信履歴画面が表示されます。
- ・ : リダイヤル画面が表示されます。

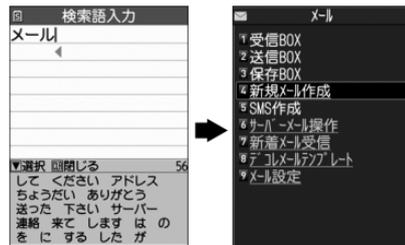
検索して機能呼び出す

キーワードを入力してメニュー項目を検索することができます。

1   

2 キーワードを入力 

〈例〉「メール」を検索する



キーワードに該当するメニュー項目に下線が引かれて表示されます。

3 メニュー項目を選択 ▶▶

- キーワードに該当するメニュー項目が複数ある場合

Yを押すたびに、囲み枠が移動します。

クイックランチャーから機能呼び出す

本機を閉じた状態で、クイックランチャーを表示することができます。クイックランチャーからは、フォト、スナップビューア、TV、ムービービューア、ムービー、MUSICを呼び出すことができます。

1 フロントボタン (上) / (下)



クイックランチャー画面

- 待受画面に戻る場合



補足

- ・クイックランチャーを表示させて何も操作しないまましばらくたつと、待受画面に戻ります。

2 (上) / (下) でアイコンを選択 ▶▶

選んだ機能が起動します。

◎クイックランチャーから起動できる機能

アイコン	内容
	フォト カメラをフォトモードで起動 (P.7-6)
	スナップビューア スナップビューアを起動 (P.7-17)
	TV ワンセグのテレビ視聴画面を起動 (P.8-7)
	ムービービューア ムービービューアを起動 (P.7-19)
	ムービー カメラをムービーモードで起動 (P.7-9)
	MUSIC ミュージックプレーヤー再生画面を起動 (縦画面で表示されます) (P.9-5)。

オリジナルメニューから機能呼び出す

よく使う機能をあらかじめオリジナルメニューとして登録しておく、簡単に呼び出すことができます。

1 Y ▶▶



- Yを押すたびに、メインメニューとオリジナルメニューが切り替わります。



メニュー番号を押して機能呼び出す

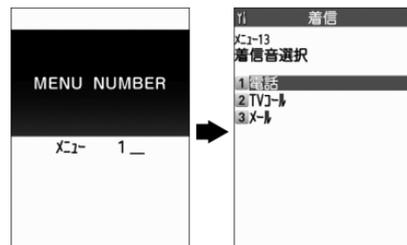
メインメニューのデザインが「Standard」の場合は、メインメニュー画面であらかじめ機能に割り当てられているメニュー番号を押すだけで、機能呼び出すことができます。

- メニュー番号については、P.15-21を参照してください。
- メインメニューの変更方法は、P.2-29を参照してください。

〈例〉着信音選択を呼び出す場合

1 ■

2 1 → 3



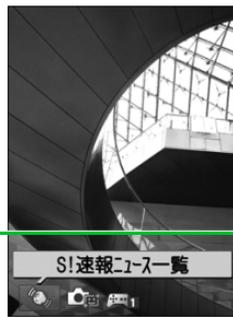


待受ショートカットを利用する

よくかける電話番号やよく使う機能を待受ショートカットとして待受画面に貼り付けると、簡単な操作で電話番号を表示したり機能呼び出ししたりできます。また、かかってきた電話に出られなかったときや新着メールがあったときなど、待受画面にアイコンでお知らせします。アイコンを選択すると、その内容を確認することができます。

お買い上げ時に設定されている待受ショートカットは以下のとおりです。

- S!速報ニュース一覧
- 美撮り
- モバイル便利帳 (S!アプリ)



◎貼り付けられる待受ショートカット

アイコン	内容
	S!速報ニュース一覧 S!速報ニュース一覧画面を表示
	美撮り カメラを美撮りモードで起動
	モバイル便利帳 モバイル便利帳 (S!アプリ) を起動
	電話番号 電話番号が入力された電話番号入力画面を表示

アイコン	内容
	メールアドレス 宛先が入力された新規S!メール画面を表示
	SMSアドレス 宛先が入力された新規SMS画面を表示
	URL (Yahoo!ケータイ) Yahoo!ケータイでページを表示
	URL (PCサイト) PCサイトブラウザでページを表示
	メロディ メロディを再生
	画像 画像を表示
	ムービー ムービーを再生
	受信BOXのフォルダ 受信メール一覧画面を表示
	フォト カメラをフォトモードで起動
	連写 カメラを連写モードで起動



アイコン	内容
	ムービー カメラをムービーモードで起動
	スケジュール スケジュール画面を表示
	To Doリスト To Doリスト画面を表示
	テキストメモ テキストメモ一覧画面を表示
	バーコードリーダー バーコードリーダーを起動
	テキストリーダー テキストリーダーを起動
	ミュージック ミュージックプレーヤー再生画面を起動
	TV ワンセグのテレビ視聴画面を起動
	電卓 電卓を起動
	辞典 辞典画面を表示

アイコン	内容
	赤外線受信 赤外線受信画面を表示
	オリジナルメニュー オリジナルメニュー画面を表示
	PCサイトブラウザ PCサイトブラウザのメニュー画面を表示
	電子ブック 電子ブックを表示
	音声メモの再生／消去 音声メモの再生／消去画面を表示
	動画メモの再生／消去 動画メモの再生／消去画面を表示

◎情報を通知する待受ショートカット

アイコン	内容
	不在着信あり 不在着信履歴画面を表示
	簡易留守録あり 音声メモの再生／消去画面を表示

アイコン	内容
	TVコール簡易留守録あり 動画メモの再生／消去画面を表示
	留守番電話あり 留守番・転送電話画面を表示
	新着メールあり 受信メール詳細画面を表示
	未通知アラームあり 通知できなかったアラーム情報 を表示
	未視聴予約あり 視聴できなかった予約番組情報 を表示
	予約録画終了あり 予約録画結果画面を表示
	積算料金オーバー 端末暗証番号の入力後、通話料金 通知のアラーム情報を表示
	ソフトウェア更新のお知らせ ・ソフトウェア更新を起動 ・更新結果を表示



アイコン	内容
	USBモード設定 USBモード設定画面を表示
	ネットワーク再検索 ネットワーク再検索画面を表示
	S!情報チャンネル新着受信 新着のS!情報チャンネル情報を表示
	S!情報チャンネル受信失敗 受信できなかったS!情報チャンネルの情報を表示
	新着お天気受信 新着のお天気情報を表示
	新着お天気受信失敗 受信できなかったお天気の情報を表示
	コンテンツ・キー取得 ・コンテンツ・キー一覧を表示 ・コンテンツ・キーがいっぱいの場合、コンテンツ・キー削除画面を表示

※ 情報を通知する待受ショートカットは、各機能呼び出したり実行すると消えます。ただし、「簡易留守録あり」、「留守番電話あり」のアイコンは、内容を再生するまで消えません。

待受ショートカットにアイコンを貼り付ける

待受ショートカットには30種類の機能の中から、テーマ1~3それぞれに最大15件をアイコンとして貼り付けることができます。

- 1** 各機能の画面／データの一覧画面／データの詳細画面で   「待受ショートカット貼付」   ( 「YES」  )

補足

・ 貼りつけた待受ショートカットは、「待受ショートカット」(P.14-7) で選択しているテーマに自動的に記憶されます。テーマを変更することで、待受ショートカットのパターンを最大3つまで記憶させることができます。

待受ショートカットから機能やデータ、情報呼び出す

1



待受ショートカット画面

待受ショートカットを選択できる状態になります。

■ テーマを切り替える場合

-   「待受ショートカット切替」
-   テーマを選択   「YES」
-  

2 で待受ショートカットを選択

選択した待受ショートカットには吹き出しタイトルが表示されます。



■待受ショートカットが6件以上表示されている場合

▶▶で待受ショートカットをスクロールさせる

各種基本操作

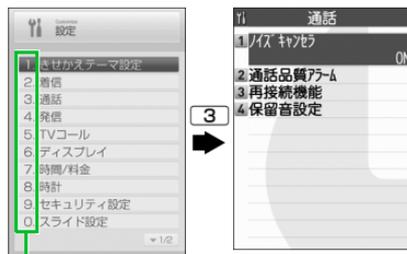
ページを切り替える

選択する項目が複数ページにまたがる画面では、◀を押すと前のページに、▶を押すと次のページに切り替わります。



ダイヤルボタンで項目を選択する

項目に番号が付いている画面では、ダイヤルボタンを押すとその番号に対応する項目が選択されます。



ダイヤルボタンに対応している番号

1つ前の画面に戻る／待受画面に戻る

直前の操作を取り消したいときは、◀ボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。待受画面に戻りたいときは、⏪を押すと、操作中の機能を終了し、待受画面に戻ります。

●表示されている画面の内容や機能によっては、戻り先が異なる場合があります。

もっと使いこなそう

便利な機能

メニューに関する機能

- ❖ メインメニューのデザインを切り替える
- ❖ シンプルメニューに切り替える
- ❖ メインメニューのデザインを一時的に切り替える

(▶ P.2-29)

待受ショートカットに関する機能

- ❖ 情報通知の待受ショートカットを消去する
- ❖ 待受ショートカットのタイトルを編集する
- ❖ 待受ショートカットのアイコンを変更する
- ❖ 待受ショートカットの情報を確認する
- ❖ 待受ショートカットを並べ替える
- ❖ 待受ショートカットを削除する
- ❖ 待受ショートカットをリセットする
- ❖ 待受ショートカットの表示方法を切り替える

(▶ P.2-29)



設定

メニューに関する設定

- ❖ 設定メニューの表示方法を変更する
- ❖ メインメニューのテーマを設定する
- ❖ オリジナルテーマのメニューアイコンの画像を変更する
- ❖ オリジナルテーマの背景画像を変更する
- ❖ オリジナルテーマの設定をリセットする
- ❖ 前回の選択状態を記憶させる
- ❖ オリジナルメニューを作成する

(👉 P.14-9)

ボタンに関する設定

- ❖ ボタンを押したときに音が鳴らないようにする
- ❖ ショートカットボタンに割り当てる機能を変更する

(👉 P.14-39)

待受ショートカットに関する設定

- ❖ 待受ショートカットのテーマを設定する
- ❖ テーマのアイコンを変更する
- ❖ テーマのアイコンを並び替える
- ❖ アイコンを別のテーマにコピーする
- ❖ アイコンを別のテーマに移動する
- ❖ テーマのアイコンを削除する

- ❖ 新着メールのアイコンを3Dアニメーションで表示する

(👉 P.14-7)



マルチ機能とは、複数の機能を同時に使用できる機能です。メインメニューのタスク（機能）を以下のようにグループ分けし、それぞれのグループごとに1つずつ、最大3つの機能を同時に操作できます（TV/MUSICグループを除く）。

グループ	大項目（タスク）
メールグループ	メール
Yahoo! ケータイグループ	Yahoo! ケータイ
S! アプリグループ	S! アプリ
設定グループ	設定、通話サービス
ツールグループ	データフォルダ、ツール、電話帳、ユーザデータ、カメラ、スナップビューア、ムービービューア
TV/MUSICグループ	TV、MUSIC

- 機能によって同時に操作できる組み合わせは異なります（P.15-2）。
- マルチ機能中はタスクアイコン表示エリアに使用中のタスクアイコンが表示されます。複数のタスク（機能）を起動している場合、このアイコンを選択して操作するタスク（機能）を切り替えます。



タスクアイコン表示エリア

- 音声通話中は、ほかの機能を同時に使っている間でも音声通話料が加算されます。

タスク（機能）を呼び出す

現在使用している機能を終了せずに、新しいタスク（機能）を起動します。

1 機能使用中 ▶▶

2 ▶▶ 新たに起動する機能を選択



■ メール機能を呼び出す場合



■ Yahoo! ケータイに接続する場合



■ ショートカットボタンに割り当てられている機能を呼び出す場合



補足

- 機能によっては、ほかのグループの機能として起動するものがあります。



タスク(機能)を切り替える

複数の機能が起動している場合、操作する機能を切り替えたり、すべての機能を同時に終了することができます。

1 複数の機能起動中



タスク切替画面

■使用する機能を切り替える場合

▶▶  で切り替えるタスクアイコンを選択 ▶▶ 

■メインメニューを表示する場合

▶▶ 

■待受画面を表示する場合

▶▶ 

待受画面表示中に  を押すと、再びタスク切替画面が表示されます。

■機能を終了する場合

▶▶  ▶▶ 「選択した機能を終了」 / 「全機能を終了」 ▶▶ 

補足

- 機能使用中に  を長押し（1秒以上）すると、タスク切替画面を表示しないで、待受画面を表示できます。

本機には文字の入力方式として、「かな方式」「2タッチ方式」「T9入力方式」の3方式を用意しています。

●ここでは、「かな方式」での文字入力を中心に説明します。

文字入力について

文字入力（編集）画面について

文字入力（編集）画面は文字入力エリア、操作ガイダンスエリア、情報表示エリアの3つのエリアで構成されています。各エリアに表示されるアイコンの意味は以下のとおりです。



文字入力エリア

操作ガイダンス
エリア

情報表示エリア

文字入力（編集）画面

◎文字入力エリア

	カーソル（文字入力位置）
◀	エンドマーク（文字終了位置）

◎操作ガイダンスエリア

▲▼変換	☑で変換できるときに表示
▲▼全件 ▲▼検索	☑で電話帳検索ができるときに表示
◀▶ ▲▼領域	文字コピー（切り取り）する範囲を指定時に表示
☑改行	☑で改行できるときに表示
☑ ^{長押し} 選択範囲	☑（長押し）で文字をコピー（切り取り）する範囲選択ができるときに表示
☑あ／あ°	☑で入力した文字の小文字／大文字切り替えができるとき、または濁点／半濁点がつけられるときに表示
☑AA→aa	☑を押してCapsLockモードを解除できるときに表示
☑aa→Aa	☑を押してShiftモードにできるときに表示
☑Aa→AA	☑を押してCapsLockモードにできるときに表示

☑ ^{長押し} 貼り付け	コピーまたは切り取りした文字があり☑（長押し）で貼り付けができるときに表示
↶逆順	文字を入力中に、☑で前の読みに戻せるときに表示（例：え→う）

◎情報表示エリア

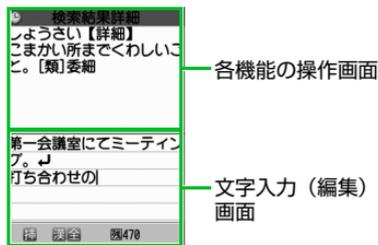
☑ ^{長押し}	文字入力方式（2タッチ方式／T9入力方式）を表示（かな方式は表示なし）
☑ ^{長押し}	挿入モード／上書きモードを表示
☑ ^{長押し}	入力する文字種を表示
☑	区点入力モード（P.2-31）
☑ ^{長押し}	全角モード／半角モードを表示
☑ ^{長押し}	小文字入力モード
☑ ^{長押し}	Shiftモード／CapsLockモードを表示



残	入力可能な残りバイト数(半角文字:1バイト、全角文字:2バイト)を表示
入	USIMカード電話帳、SMS本文入力時に、入力済み文字数を表示

分割画面について

辞書の参照登録など、画面によっては各機能の操作画面と文字入力(編集)画面が同時に表示される場合があります。



文字編集から辞典検索を実行後の参照編集

◎操作する画面を切り替える

各機能の操作画面と文字入力(編集)画面が同時に表示されているときは、**[F4]**を押して「ウィンドウ切替」を選択すると、操作する画面を切り替えることができます。

文字入力方式を切り替える

文字の入力中に文字入力方式を切り替えることができます。

- 1 **[文字入力(編集)画面]**で**[F4]**▶▶「入力方式切替」▶▶**[F4]**▶▶文字入力方式を選択▶▶**[F4]**

文字の入力中に**[F4]**を長押し(1秒以上)しても、文字入力方式を切り替えることができます。

文字種を切り替える

文字の入力中に入力する文字種を切り替えることができます。

- 1 **[文字入力(編集)画面]**で**[F4]**
[F4]を押すたびに、文字種が以下のように切り替わります(2タッチ方式の場合は全角/半角が切り替わります)。漢字ひらがな▶▶カタカナ▶▶英字▶▶数字

入力中/編集時のデータ保存について

文字を入力しているときに電池が切れたり、音声電話がかかってきたりしても、入力した文字は消えずに保持されます。

◎電池が切れた場合

文字の入力中に電池切れアラームが鳴った場合は、「電池充電してください」というメッセージ画面に切り替わります。このとき、入力中の文字は自動的に確定して保存されるので、再度電源を入れてその機能呼び出すと、続きを入力できます。

入力内容が保存されない機能もあります。

◎**[F4]**を押した場合

文字の入力中に**[F4]**を押した場合は、文字の入力を終了するかどうかのメッセージが表示されます。入力中の内容を保存しないで終了する場合は、「YES」を選択して**[F4]**を押します。文字の入力を続ける場合は、「NO」を選択して**[F4]**を押します。

◎音声電話がかかってきた場合

入力中の文字をそのままにして音声電話に出ることができます。通話を終了すると、文字入力(編集)画面に戻ります。

文字を入力する(かな方式)

ダイヤルボタンを何回か押して文字を入力します。

- 各ボタンに割り当てられている文字については、P.15-11を参照してください。

漢字・ひらがな・カタカナを入力する

ひらがなの読みを入力し、それを漢字、ひらがな、カタカナなど、目的の文字に変換します。

① 予測変換を利用して入力する

予測変換では、1文字入力するだけでその文字に対する用語を予測する機能や、選択した用語に続く用語を予測する機能を利用して文字を入力できます。

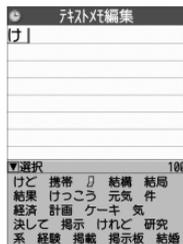
予測変換を利用するには、文字種を「漢字ひらがな」にしてください。

② 自動カーソル移動

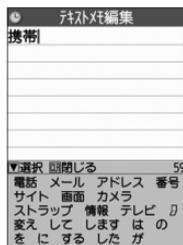
かな方式で文字を入力中、1文字キー操作なしで一定時間が過ぎると自動でカーソルが右に移動します。移動する速さを切り替えることもできます (P.14-39)

〈例〉「携帯電話」と入力する

- 1 [文字入力(編集)画面]で \square (4回)文字入力エリアに「け」が入力され、「け」に対する予測候補が操作ガイダンスエリアに表示されます。



- 2 \square 予測候補から「携帯」を選択 \square



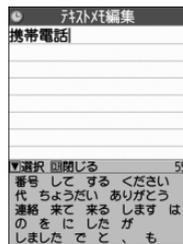
文字入力エリアに「携帯」が入力されます。操作ガイダンスエリアには、「携帯」に続く予測候補が表示されます。

■入力したい文字が予測候補にない場合

\square クリア

読みの入力に戻ります。読みの続きを入力すると、予測候補も変わります。

- 3 \square 予測候補から「電話」を選択 \square



■予測候補の表示を閉じる場合

\square クリア / \square

補足

- 学習機能により、一度入力した用語は予測候補に追加されます。追加された用語は、予測候補で選択した状態で \square を長押し(1秒以上)すると削除できます。

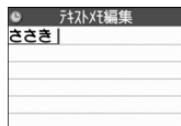


◎入力したひらがなを変換する

予測候補に目的の文字が表示されないときや、予測変換をOFFに設定しているときは、入力したひらがなを目的の文字に変換します。

〈例〉「佐々木」と入力する

- 1 【文字入力（編集）画面】で **3** (1回) **▶▶** **3** (1回) **▶▶** **2** (2回)



- 間違えて入力した場合
▶▶ クリア
- ひらがなで確定する場合
▶▶ **■**

- 2 **▶▶** **■**

- 目的の文字に変換されなかった場合
▶▶ **▶▶** 目的の文字を選択
- 変換範囲を変更する場合
▶▶ **■**

濁点／半濁点を入力する

〈例〉「が」と入力する

- 1 【文字入力（編集）画面】で **2** (1回) **▶▶** ***** **▶▶** **■**

小文字に切り替える

〈例〉「っ」に切り替える

- 1 【文字入力（編集）画面】で **4** (3回) **▶▶** ***** **▶▶** **■**

絵文字／記号を入力する

- 1 **Y**



- 2 絵文字／記号を選択 **▶▶** **■**

- 絵文字／記号の種類を切り替える場合
▶▶ **■** / **Y**

- 全画面表示／通常入力を切り替える場合
▶▶ **▶▶**

- 3 **▶▶** クリア
絵文字／記号の入力が終了します。

顔文字を入力する

- 1 **▶▶** 「顔文字入力」 **▶▶** **■**

- 2 目的の顔文字を選択 **▶▶** **■**

定型文を入力する

- 1 **▶▶** 「定型文入力」 **▶▶** **■**

- 2 フォルダを選択 **▶▶** **■** **▶▶** 目的の定型文を選択 **▶▶** **■** (2回)

英字／数字／カタカナの変換候補に切り替える

漢字ひらがな入力のまま英字、数字、カタカナを入力します。

- 1 【文字入力（編集）画面】でひらがなを入力 **▶▶** **Y** **▶▶** 目的の文字を選択 **▶▶** **■**



文字を編集する

文字を削除／修正する

1 【文字入力（編集）画面】で削除したい文字の前にカーソルを移動 \gg \square クリア

■カーソルの右側の文字をすべて削除する場合
 \gg \square クリア（長押し）

■すべての文字を削除する場合
 \gg カーソルを文末に移動 \gg \square クリア（長押し）

2 文字を入力する位置にカーソルを移動 \gg 正しい文字を入力

文字をコピー／切り取り／貼り付けする

●コピーまたは切り取りによって記憶できるのは1件のみです。新しくコピーまたは切り取りすると、前に記憶していた文字は上書きされます。

●コピーまたは切り取った文字は、次にほかの文字をコピーしたり、切り取ったり、電源を切るまで、何度でも貼り付けることができます。

1 【文字入力（編集）画面】で \square \gg 「コピー」／「切り取り」 \gg \square

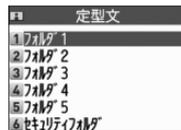
2 コピー／切り取りする文字の先頭にカーソルを移動 \gg \square

3 コピー／切り取りする文字の最後にカーソルを移動 \gg \square

4 文字を貼り付ける位置にカーソルを移動 \gg \square \gg 「貼り付け」 \gg \square

定型文を修正／登録する

1 \square \gg 「ユーザデータ」 \gg \square \gg 「定型文」 \gg \square



定型文フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択 \gg \square



定型文一覧画面

■セキュリティフォルダを選択した場合
 \gg 端末暗証番号を入力 \gg \square

3 目的の項目を選択 \gg \square \gg 定型文を入力 \gg \square

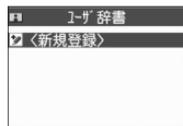


辞書を利用する

ユーザ辞書に単語を登録する

よく使う単語を好きな読みでユーザ辞書に登録すると、文字入力（編集）画面でその読みを入力して変換できるようになります。

- 1 「ユーザデータ」 「ユーザ辞書」



ユーザ辞書画面

- 2 「新規登録」 単語を入力 読みを入力

- 単語の内容を確認する場合
 目的の単語を選択

文字を入力する（2タッチ方式）

2つのダイヤルボタンを押し、その組み合わせによって1つの文字を入力します。

- 文字の組み合わせについては、P.15-12を参照してください。
- 予測変換で予測候補を選択する方法や、入力したひらがなを変換する方法は、「かな方式」と同じです（P.2-14）。

<例>「キャンプ」と入力する

- 1 (き) (小文字入力モードに変更) (ゃ) (大文字入力モードに変更) (ん) (ふ) (半濁点)

- 2

補足

- を押しても、濁点/半濁点の入力や大文字/小文字の切り替えができます。
- を押すと全角入力モード/半角入力モードが切り替わります。

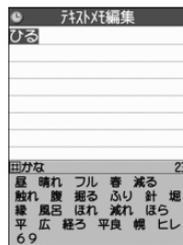
文字を入力する（T9方式）

ダイヤルボタンを1回押して1つの文字を入力し、その予測・変換候補の中から目的の文字を入力します。

- 各ボタンに割り当てられている文字については、P.15-13を参照してください。
- 文字種が「数字」のときは「T9方式」が働かず、「かな方式」と同じ操作になります。

<例>「春」と入力する

- 1 【文字入力（編集）画面】で (は行) (ら行)
 「は行」と「ら行」の組み合わせから予測できる予測・変換候補が表示されます。



- 変換範囲を変更する場合



- 変換候補の漢字／ひらがな表示を切り替える場合



- 変換候補の英語／日本語表示を切り替える場合



2 【文字入力（編集）画面】で

操作ガイダンスエリアの変換候補を選択します。

- 選択した変換候補の読みに対する変換候補を表示する場合



たとえば「春」に対する変換候補として、「張る」「貼る」などが表示されます。

- 選択した変換候補の読みに対する予測候補を表示する場合



たとえば「春」に対する予測候補として、「春休み」「遥か」などが表示されます。

- 文字の入力に戻る場合



3

読みを編集する

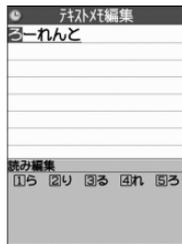
目的の予測・変換候補が表示されない場合は、直接読みを編集することができます。

〈例〉「らんらんと」と入力する

- 1 【文字入力（編集）画面】で (ら行) (わ行) (ら行) (わ行) (た行)

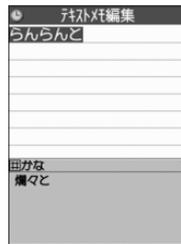
この場合、予測・変換候補に「らんらんと」は表示されません。

2



読み編集モードとなり、カーソルが読みの先頭に移動します。操作ガイダンスエリアには、「ら行」の文字が表示されます。

- 3 (ら) (ん) (ら) (ん) (と)



- 読みを修正しない場合



- 読みの編集を終了する場合



終了時の読みに対する予測・変換候補が表示されます。

4



もっと使いこなそう

便利な機能

文字入力に関する機能

- ❖ 小文字／大文字を切り替える
- ❖ 半角／全角を切り替える
- ❖ 1つ前の読みに戻す
- ❖ 操作を1つ前の状態に戻す
- ❖ カーソルを文末／文頭に移動させる
- ❖ 上書きモード／挿入モードを切り替える
- ❖ 改行を入力する
- ❖ スペースを入力する
- ❖ 単語の意味を調べる
- ❖ 電話帳などのデータを引用する
- ❖ 区点コードで入力する

(👉 P.2-30)

定型文に関する機能

- ❖ フォルダ名を編集する
- ❖ フォルダ名を初期化する
- ❖ 定型文を編集する
- ❖ 定型文を削除する

(👉 P.2-31)

辞書に関する機能

- ❖ ユーザ辞書の単語を編集する
- ❖ ユーザ辞書の単語を削除する

(👉 P.2-32)

設定

文字入力に関する設定

- ❖ 文字入力方式を設定する
- ❖ 予測変換を利用するかどうかを設定する
- ❖ T9候補の表示方法を設定する
- ❖ 学習履歴を初期状態に戻す
- ❖ 文字の入力サイズを切り替える
- ❖ かな方式での自動カーソル移動を設定する

(👉 P.14-39)



電話帳について

2

電話番号やメールアドレスなど、電話帳にさまざまな情報を登録して利用できます。

共通操作

電話帳に登録できる項目

相手の情報

- | | |
|--------------|-------|
| 姓・名・名前フリガナ | 誕生日 |
| グループ | メモ |
| 電話番号 (4件) | 画像 |
| メールアドレス (3件) | メモリ番号 |
| 住所 | |

個別設定

- | | |
|----------|---------|
| 着信音 | バイブレータ |
| 着信画面 | 応答メッセージ |
| イルミネーション | |

その他の情報

シークレットデータ

電話帳を利用した
主な機能／サービススピード
ダイヤル

電話帳に登録した相手に簡単な操作で電話をかけることができます。
(P.3-12)

クイック
リスト

クイックリストに登録すると相手の電話番号やメールアドレスが探しやすくなります。
(P.3-12)

着信拒否

電話帳に登録されていない電話番号の着信を拒否できます。
(P.4-7)

電話帳に登録したデータは、電話発信、メール送信など、相手を指定する機能で利用できます。

●大切なデータを失わないために

電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。

また、事故や故障でも同様の可能性がありますので、大切な電話帳などは控えを取っておかれることをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳に登録する

〈例〉「名前」、「グループ」、「電話番号」、「メールアドレス」に登録する

1 「電話帳登録」 「本体」

2 「」を選択 名前（姓）を入力 フリガナを確認 名前（名）を入力 フリガナを確認

フリガナは自動的に入力されます。間違っている場合は修正してください。



電話帳登録画面

3 「」を選択 登録するグループを選択

4 「」を選択 電話番号を入力 電話番号種別アイコンを選択

■続けて他の電話番号を登録する場合
「追加登録」を選択して同じ操作を繰り返します。

5 「」を選択 メールアドレスを入力 メールアドレス種別アイコンを選択

■続けて他のメールアドレスを登録する場合
「追加登録」を選択して同じ操作を繰り返します。

6

着信時に表示される画像を登録する

1 【電話帳登録画面】で「」を選択

2 「静止画選択」 フォルダを選択 目的の画像を選択

■カメラで撮影する場合
 「カメラ撮影」 フォトを撮影

■画像を解除する場合
 「静止画解除」

ほかの機能から電話帳に登録する

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧、テキストリーダー、Yahoo!ケータイ、電話番号入力画面などから電話帳に登録できます。

〈例〉着信履歴から電話帳に登録する

1 目的の着信履歴を選択 「電話帳登録」 「本体」

2 「追加登録」 電話帳を検索 目的の電話帳を選択 (2回)

電話番号が自動的に入力された電話帳登録画面が表示されます。

■新規に登録する場合
 「新規登録」

3 その他の項目を登録 「YES」



検索方法を指定する

1



電話帳検索画面

2 検索方法を選択 選択した検索方法で電話帳を検索

フリガナ検索：

フリガナを入力して を押し、入力したフリガナに該当する電話帳が表示されます。

名前検索：

名前を入力して を押し、入力した名前に該当する電話帳が表示されます。

電話番号検索：

電話番号を入力して を押し、入力した電話番号に該当する電話帳が表示されます。

アドレス検索：

メールアドレスを入力して を押し、入力したメールアドレスに該当する電話帳が表示されます。

メモリ番号検索：

3桁のメモリ番号を入力すると、入力したメモリ番号に該当する電話帳が表示されます。

グループ検索：

目的のグループを選択すると、そのグループに登録している電話帳が表示されます。

行検索：

検索したい行(タブ)のボタン (~) を押し、その行(タブ)の電話帳が表示されます。

全検索：

登録されているすべての電話帳が50音タブで表示されます。



電話帳一覧画面

補足

- USIMカードに登録されている電話帳は、「」が表示されます。

ほかの機能から電話帳を呼び出す

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧から電話帳を呼び出すことができます。

●着信履歴から電話帳を呼び出す



●発信履歴から電話帳を呼び出す



●ダイヤルから電話帳を呼び出す



●受信アドレス一覧から電話帳を呼び出す



●送信アドレス一覧から電話帳を呼び出す





電話帳を管理する

2

共通操作

発信時の動作を個別に設定する

電話番号やメールアドレス、グループごとに着信音や着信画像などを個別に設定できます。

◎個別設定のアイコン表示について

電話帳の詳細画面に個別設定されていることを示すアイコンが表示されます。



- : 着信音 (音声/TVコール)
- : 着信音 (メール)
- : イルミネーション (音声/TVコール)
- : イルミネーション (メール)
- : バイブレーション (音声/TVコール)
- : バイブレーション (メール)
- : 着信画面 (音声/TVコール)
- : 応答メッセージ (音声/TVコール)

◎電話番号やメールアドレスごとに着信時の設定を変える

〈例〉 音声電話の着信音を設定する

1 【電話帳詳細画面】で 目的の電話番号を表示 「個別着信音/画像」

2 「音声着信設定」

3 「着信音設定」 着信音の種類を選択 (フォルダを選択 着信音を選択)

- 個別設定を解除する場合
- ▶▶ 解除する項目を選択

◎グループごとに着信時の設定を変える

〈例〉 メール着信時のイルミネーションを設定する

1 【電話帳一覧画面】で 「グループ設定」

2 目的のグループを選択 「グループ着信音/画像」

3 「メール着信設定」

4 「イルミネーション設定」 点滅パターンを選択

- 個別設定を解除する場合
- ▶▶ 解除する項目を選択

注意

- シークレットデータの電話帳には着信時の動作を個別に設定できません。
- 個別設定した電話帳をシークレットデータに設定すると、個別設定は解除されます。



指定した電話番号の着信や発信を制限する

私用電話や迷惑電話を防止するために、電話帳に登録されている電話番号ごとに電話の発信や着信を個別に制限します。

1【電話帳詳細画面】で ▶▶ 目的の電話番号を表示 ▶▶ ▶▶ 「個別着信動作選択」▶▶

2 端末暗証番号を入力▶▶

3 着信動作を選択▶▶

指定発信制限：

指定した電話番号以外への電話をかけられないようにします。指定した電話番号に電話をかけるときは、電話帳から発信します。

指定着信拒否：

指定した電話番号からの電話を受けないようにします。

指定着信許可：

指定した電話番号からの電話だけを受けようにします。

■設定を無効にする場合

▶▶ 「★」のついた機能を選択▶▶

◎指定発信制限を設定したときの動作

ダイヤル発信、着信履歴からの発信、指定した電話番号への発信以外の電話帳の操作ができなくなります。

補足

- ・「指定発信制限」を設定すると、記録されていたリダイヤル、発信履歴、送信アドレス一覧は削除されます。
- ・「指定発信制限」を設定していても、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。
- ・指定した電話番号を変更／削除すると、個別着信動作設定の各機能は解除されず。指定発信制限中は電話帳を編集、削除することはできません。

シークレットデータに変更する

他人に見られたくない電話帳データをシークレットデータに変更できます。

- シークレットデータに変更した電話帳は、シークレットモード／シークレット専用モード以外では表示されなくなります（P.4-9）。

1【電話帳詳細画面】で ▶▶ 「シークレット設定」▶▶

■シークレット設定を解除する場合

▶▶ 「シークレット解除」▶▶

あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードに設定しておく必要があります。

補足

- ・あらかじめシークレットモードまたはシークレット専用モードに設定してから電話帳に登録しても、シークレットデータになります。
- ・クイックリストに登録している電話帳データをシークレットデータに変更すると、クイックリストから削除されます。

USIMカードで電話帳データを管理する

本体とUSIMカード間で電話帳データをコピーすることができます。

1 ▶▶ 「ツール」▶▶ ▶▶ 「USIMカード操作」▶▶ ▶▶ 端末暗証番号を入力▶▶

2 「コピー」▶▶ ▶▶ 「本体→USIMカード」／「USIMカード→本体」▶▶ ▶▶ 「電話帳」▶▶

3 電話帳を検索

4 コピーする電話帳を選択 ▶▶■

同じ操作を繰り返して、コピーする電話帳を選択します。

5 電話帳の選択が終了したら [YES] ▶▶■

注意

- USIM カードに登録できない項目はコピーできません。
- シークレットデータの電話帳はコピーできません。
- 電話帳データのコピー中は、電話の発着信やメールの送受信ができません。

🏠 もっと使いこなそう

📞 便利な機能

電話帳の登録時に利用できる機能

- ❖ 郵便番号・住所・メモを登録する
- ❖ 誕生日を登録する
- ❖ メモリ番号を変更する

(👉 P.2-32)

電話帳の検索時に利用できる機能

- ❖ 電話帳一覧画面のタブ表示を切り替える
- ❖ 電話帳の文字サイズを切り替える
- ❖ 先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替える
- ❖ 電話帳からS!メールを作成する
- ❖ 電話帳からSMSを作成する

(👉 P.2-32)

電話帳の管理で利用できる機能

- ❖ 個別着信音／画像の設定状況を項目ごとに確認する
- ❖ 個別着信音／画像を項目ごとにとまとめて解除する
- ❖ 個別着信動作選択の設定状況を機能ごとに確認する
- ❖ 個別着信動作選択を機能ごとにとまとめて解除する
- ❖ 電話帳の登録状況を確認する
- ❖ 電話帳を編集する

- ❖ 電話帳をコピーする
 - ❖ 電話帳を削除する
 - ❖ 電話帳の登録内容を削除する
 - ❖ USIMカードの電話帳を削除する
- (👉 P.2-33)

⚙️ 設定

電話帳に関する設定

- ❖ 優先して表示する検索方法を設定する
 - ❖ グループ名を変更する
- (👉 P.14-16)



S!電話帳バックアップについて

S!電話帳バックアップとは、本機の電話帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本機の電話帳とサーバー内の電話帳を同期させる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!電話帳バックアップをご利用になるには、別途お申し込みが必要です。
- S!電話帳バックアップの詳細は、ソフトバンクホームページ (<http://www.softbank.jp>) をご確認ください。

注意

- ・ S!電話帳バックアップは、電池残量がフルの状態で行ってください。
- ・ 同期やバックアップ、読み込みを行うとパケット通信料が発生します。
- ・ バックアップ、読み込みのタイミングや同期タイプの選択にご注意ください。
- ・ 本機の電話帳をすべて消去したあとに、通常同期、本体変更データ送信、サーバーへバックアップを行うと、サーバーの電話帳もすべて消去されます。
- ・ サーバーの電話帳をすべて消去したあとに、通常同期、サーバー変更データ受信、サーバーから読み込みを行うと、本機の電話帳もすべて消去されます。
- ・ 電話帳の次の項目は同期されません。サーバーから読み込みを行うと、本機の電話帳の設定がすべて消去されませんのでご注意ください。

着信音
バイプレータ
イルミネーション/画像

S!電話帳バックアップを利用する

電話帳を同期させる

サーバーにバックアップしてある電話帳に接続し、本機の電話帳と同じ状態にすることができます。

- はじめて同期するときは、設定にかかわらず「通常同期」が行われます。
- 同期タイプには以下の種類があります。

通常同期	サーバーと本機の電話帳を比較し、最新の情報で同じ内容にします。
本体変更データ送信	本機の電話帳の更新情報を、サーバーの電話帳へ反映します。
サーバー変更データ受信	サーバーの電話帳の更新情報を、本機の電話帳へ反映します。
サーバーへバックアップ	サーバーの電話帳をすべて消去し、本機の電話帳をすべてバックアップします。



サーバーから読み込み	本機の電話帳をすべて消去し、サーバーの電話帳をすべて読み込みます。
------------	-----------------------------------

1 「ツール」 「S! 電話帳バックアップ」



S! 電話帳バックアップ画面

2 「同期開始」 端末暗証番号を入力

3 同期タイプを選択 「YES」

同期が開始されます。終了すると同期結果の詳細が表示されます。

4

同期ログを確認する

1 【S! 電話帳バックアップ画面】で「同期ログ」 目的の項目を選択

もっと使いこなそう

便利な機能

S! 電話帳バックアップに関する機能

- ❖ 同期ログを削除する

(P.2-34)

設定

S! 電話帳バックアップに関する設定

- ❖ 自動同期を設定する
- ❖ 自動同期設定を確認する

(P.14-16)



メニューに関する機能

開始画面はここから

【メインメニュー画面】.....P.2-2

メインメニューのデザインを切り替える

【メインメニュー画面】▶▶☑▶▶目的のデザインを選択▶▶■(▶▶「YES」／「NO」▶▶■)

シンプルメニューに切り替える

【メインメニュー画面】▶▶☑▶▶「シンプルメニュー」▶▶■(▶▶「YES」／「NO」▶▶■)

🗨️ 代表的なメニューだけを集めたもので、文字も大きく、メニューの選択操作も簡単に行うことができます。

メインメニューのデザインを一時的に切り替える

【メインメニュー画面】▶▶☑▶▶目的のテーマを選択▶▶☑

🗨️ 次にメインメニューを表示させたときは、元のメインメニューが表示されます。

待受ショートカットに関する機能

情報通知の待受ショートカットを消去する

☑▶▶🗑️(長押し)

🗨️ アイコンの種類によっては消えない場合があります。

待受ショートカットのタイトルを編集する

☑▶▶目的の待受ショートカットを選択▶▶🗑️▶▶「タイトル編集」▶▶■▶▶タイトルを入力▶▶■

待受ショートカットのアイコンを変更する

☑▶▶目的の待受ショートカットを選択▶▶🗑️▶▶「アイコン変更」▶▶■▶▶「ユーザ選択」▶▶■▶▶フォルダを選択▶▶■▶▶ファイルを選択▶▶■

🗨️ アイコンをリセットする場合は、「初期アイコン」を選択して■を押します。

待受ショートカットの情報を確認する

☑▶▶目的の待受ショートカットを選択▶▶🗑️▶▶「アイコン情報」▶▶■

待受ショートカットを並び替える

☑▶▶目的の待受ショートカットを選択▶▶🗑️▶▶「並び替え」▶▶■▶▶「YES」▶▶■▶▶☑で位置を選択▶▶■



待受ショートカットを削除する

目的の待受ショートカットを選択
 「削除」

- 1件削除の場合
 「1件削除」 「YES」
- 選択削除の場合
 「選択削除」 削除する待受ショートカットを選択 「YES」
- 全削除の場合
 「全削除」 「YES」

待受ショートカットをリセットする

「待受ショートカット初期化」
 「YES」

待受ショートカットの表示方法を切り替える

「待受ショートカット表示」
 「常に表示」 / 「使用時のみ表示」
 ()

「使用時のみ表示」に設定すると、待受画面で を押したときのみ待受ショートカットが表示されます。

文字入力に関する機能

開始画面はここから

【文字入力（編集）画面】..... P.2-12

文字を入力する前に利用する機能

小文字／大文字を切り替える

【文字入力（編集）画面】 「小文字切替」 / 「大文字切替」

半角／全角を切り替える

【文字入力（編集）画面】 「半角切替」 / 「全角切替」

文字の入力中に利用できる機能

1つ前の読みに戻す

【文字入力（編集）画面】 文字を入力

操作を1つ前の状態に戻す

【文字入力（編集）画面】 (長押し)

カーソルを文末／文頭に移動させる

【文字入力（編集）画面】 「JUMP」
 「文頭へJUMP」 / 「文末へJUMP」

上書きモード／挿入モードを切り替える

【文字入力（編集）画面】 「上書きモード」 / 「挿入モード」
 文字入力（編集）画面を表示したときは、常に「挿入モード」になります。

改行を入力する

【文字入力（編集）画面】
 カーソルが文末にある場合は、 を押しても改行を入力できます。

スペースを入力する

【文字入力（編集）画面】 「スペース入力」

カーソルが文末にある場合は、 を押してもスペースを入力できます。



単語の意味を調べる

【文字入力（編集）画面】▶▶▶▶「辞典検索」▶▶▶▶「直接入力」▶▶▶▶単語を入力▶▶▶▶辞書の種類を選択▶▶▶▶単語を選択▶▶▶▶単語の詳細を確認

- 検索履歴から単語を入力する場合
 - ▶▶「検索履歴」▶▶▶▶単語を選択▶▶▶▶辞書の種類を選択▶▶▶▶単語を選択▶▶▶▶単語の詳細を確認

電話帳などのデータを引用する

【文字入力（編集）画面】▶▶▶▶「データ引用」▶▶▶▶「電話帳引用」▶▶▶▶電話帳を検索▶▶引用するデータを選択▶▶▶▶

- オーナー情報のデータを引用する場合
 - ▶▶「オーナー情報引用」▶▶▶▶端末暗証番号を入力▶▶▶▶引用するデータを選択▶▶▶▶
- テキストリーダーで引用データを読み取る場合
 - ▶▶「テキストリーダー」▶▶▶▶カメラで文字を読み取る▶▶
- バーコードリーダーで引用データを読み取る場合
 - ▶▶「バーコードリーダー」▶▶▶▶カメラでバーコードを読み取る▶▶

区点コードで入力する

【文字入力（編集）画面】▶▶▶▶「区点入力」▶▶▶▶区点コードを入力 (P.15-14)

定型文に関する機能

開始画面はここから

【定型文フォルダー一覧画面】.....P.2-16
 【定型文一覧画面】.....P.2-16

フォルダ名を編集する

【定型文フォルダー一覧画面】▶▶目的のフォルダを選択▶▶▶▶「フォルダ名編集」▶▶▶▶フォルダ名を入力▶▶

フォルダ名を初期化する

【定型文フォルダー一覧画面】▶▶目的のフォルダを選択▶▶▶▶「フォルダ名初期化」▶▶▶▶「YES」▶▶

定型文を編集する

【定型文一覧画面】▶▶目的の定型文を選択▶▶▶▶「編集」▶▶▶▶定型文を編集▶▶



定型文を削除する

【定型文一覧画面】▶▶ 目的の定型文を選択 ▶▶

- 1件削除の場合
▶▶ 「1件削除」 ▶▶ ▶▶ 「YES」 ▶▶
- 全削除の場合
▶▶ 「全削除」 ▶▶ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ▶▶ 「YES」 ▶▶

辞書に関する機能

開始画面はここから

【ユーザ辞書画面】.....P.2-17

ユーザ辞書で利用できる機能

ユーザ辞書の単語を編集する

【ユーザ辞書画面】▶▶ 目的の単語を選択 ▶▶ ▶▶ 単語を編集 ▶▶ ▶▶ 読みを編集 ▶▶

ユーザ辞書の単語を削除する

【ユーザ辞書画面】▶▶ 目的の単語を選択 ▶▶ ▶▶ 「削除」 ▶▶

- 1件削除の場合
▶▶ 「1件削除」 ▶▶ ▶▶ 「YES」 ▶▶
- 選択削除の場合
▶▶ 「選択削除」 ▶▶ ▶▶ 削除する単語を選択 ▶▶ ▶▶ ▶▶ 「YES」 ▶▶
- 全削除の場合
▶▶ 「全削除」 ▶▶ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ▶▶ 「YES」 ▶▶

電話帳に関する機能

開始画面はここから

【電話帳登録画面】..... P.2-21
 【電話帳一覧画面】..... P.2-22
 【電話帳詳細画面】..... P.2-22
 【電話帳検索画面】..... P.2-23

電話帳の登録時に利用できる機能

郵便番号・住所・メモを登録する

【電話帳登録画面】▶▶ / ▶▶
 ▶▶ 内容を入力 ▶▶

誕生日を登録する

【電話帳登録画面】▶▶ 「」 ▶▶ ▶▶ 生年月日を入力 ▶▶

メモリ番号を変更する

【電話帳登録画面】▶▶ 「No」 ▶▶ ▶▶ メモリ番号を入力 ▶▶

電話帳の検索時に利用できる機能

電話帳一覧画面のタブ表示を切り替える

【電話帳一覧画面】▶▶ ▶▶ 「タブ表示切替」 ▶▶ ▶▶ 「50音タブ表示」 / 「メモリ番号タブ表示」 / 「グループタブ表示」 ▶▶

電話帳の文字サイズを切り替える

【電話帳一覧画面】 / 【電話帳詳細画面】▶▶ ▶▶ 「表示設定」 ▶▶ ▶▶ 「標準表示」 / 「拡大表示」 / 「詳細表示」 ▶▶



先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替える

【電話帳詳細画面】▶▶先頭に表示したい電話番号／メールアドレスを選択▶▶▶▶「先頭へ移動」▶▶

電話番号／メールアドレスが複数登録されている場合に利用できます。

電話帳からS!メールを作成する

【電話帳詳細画面】▶▶で目的のメールアドレスを選択▶▶▶▶S!メールを作成

電話帳からSMSを作成する

【電話帳詳細画面】▶▶で目的の電話番号を選択▶▶▶▶「SMS作成」▶▶▶▶SMSを作成

電話帳の管理で利用できる機能

個別着信音／画像の設定状況を項目ごとに確認する

【電話帳一覧画面】▶▶▶▶「個別着信音／画像」▶▶▶▶「★」がついている項目を選択▶▶▶▶「★」がついている項目を選択▶▶▶▶「設定確認」▶▶▶▶「★」がついている項目を選択▶▶

個別着信音／画像を項目ごとにまとめて解除する

【電話帳一覧画面】▶▶▶▶「個別着信音／画像」▶▶▶▶「★」がついている項目を選択▶▶▶▶「★」がついている項目を選択▶▶▶▶「設定解除」▶▶▶▶「YES」▶▶

個別着信動作選択の設定状況を機能ごとに確認する

【電話帳一覧画面】▶▶▶▶「個別着信動作選択」▶▶▶▶端末暗証番号を入力▶▶▶▶「★」がついている機能を選択▶▶▶▶「設定確認」▶▶

個別着信動作選択を機能ごとにまとめて解除する

【電話帳一覧画面】▶▶▶▶「個別着信動作選択」▶▶▶▶端末暗証番号を入力▶▶▶▶「★」がついている機能を選択▶▶▶▶「設定解除」▶▶▶▶「YES」▶▶

電話帳の登録状況を確認する

【電話帳一覧画面】▶▶▶▶「電話帳登録件数」▶▶

電話帳を編集する

【電話帳詳細画面】▶▶▶▶「電話帳編集」▶▶▶▶各項目を編集▶▶▶▶「YES」▶▶

●新しいメモリ番号に登録する場合
▶▶「No」を選択▶▶▶▶電話帳が登録されていないメモリ番号を入力
修正前の電話帳は元の内容のまま残り、修正後の電話帳の内容が新しく登録されます。



電話帳をコピーする

【電話帳詳細画面】▶▶▶▶「USIMカードへコピー」／「本体へコピー」▶▶▶▶「YES」▶▶▶▶

電話帳を削除する

【電話帳一覧画面】▶▶目的の電話帳を選択▶▶▶▶「電話帳削除」▶▶▶▶

- 1件削除の場合
▶▶「1件削除」▶▶▶▶「YES」▶▶▶▶
- 選択削除の場合
▶▶「選択削除」▶▶▶▶削除する電話帳を選択▶▶▶▶▶▶「YES」▶▶▶▶
- 全削除の場合
▶▶「全削除」▶▶▶▶端末暗証番号を入力▶▶▶▶「YES」▶▶▶▶「YES」▶▶▶▶

電話帳の登録内容を削除する

【電話帳詳細画面】▶▶で削除する項目を表示▶▶▶▶「電話帳削除」▶▶▶▶「電話番号削除」／「メールアドレス削除」／「住所削除」／「誕生日削除」／「メモ削除」／「静止画削除」／「1件削除」▶▶▶▶「YES」▶▶▶▶

USIMカードの電話帳を削除する

▶▶「ツール」▶▶▶▶「USIMカード操作」▶▶▶▶ 端末暗証番号を入力▶▶▶▶「削除」▶▶▶▶「USIMカード」▶▶▶▶「電話帳」▶▶▶▶電話帳を検索▶▶削除する電話帳を選択▶▶▶▶▶▶「YES」▶▶▶▶

S!電話帳バックアップに関する機能

開始画面はここから

【S!電話帳バックアップ画面】.....P.2-28

同期ログを削除する

【S!電話帳バックアップ画面】▶▶「同期ログ」▶▶目的のログを選択▶▶

- 1件削除の場合
▶▶「1件削除」▶▶▶▶「YES」▶▶▶▶
- 選択削除の場合
▶▶「選択削除」▶▶▶▶削除するログを選択▶▶▶▶▶▶「YES」▶▶▶▶
- 全削除の場合
▶▶「全削除」▶▶▶▶端末暗証番号を入力▶▶▶▶「YES」▶▶▶▶